

分別収集の手引



宗像市環境課
(令和7年4月改訂版)

目 次

1	分別収集の実施要領	P 1～2
	（１）分別収集の目的	
	（２）本市の分別・リサイクルの現状	
	（３）市民・行政・事業者の役割	
	（４）宗像市の分別収集の特徴	
	（５）分別の種類	
	（６）代表世話人・当番の配置	
	（７）資材の配達・回収	
2	分別の仕方と注意点	P 3～7
3	市が配達する道具について	P 8～10
4	分別収集ステーション運営のポイント	P 11～13
	（１）集合	
	（２）準備	
	（３）資源物を回収する容器	
	（４）資材の設営・配置	
	（５）指導者の配置	
	（６）指導	
	（７）コンテナ等の取替え	
	（８）片づけ	
	（９）悪天候時の対応	
	（１０）けが等について	
5	エコバック・コンテナの使い方	P 14
6	分別収集ステーションの配置例	P 15
7	分別ごみの行方	P 16
8	よくある質問Q & A	P 17
9	緊急連絡先	P 18

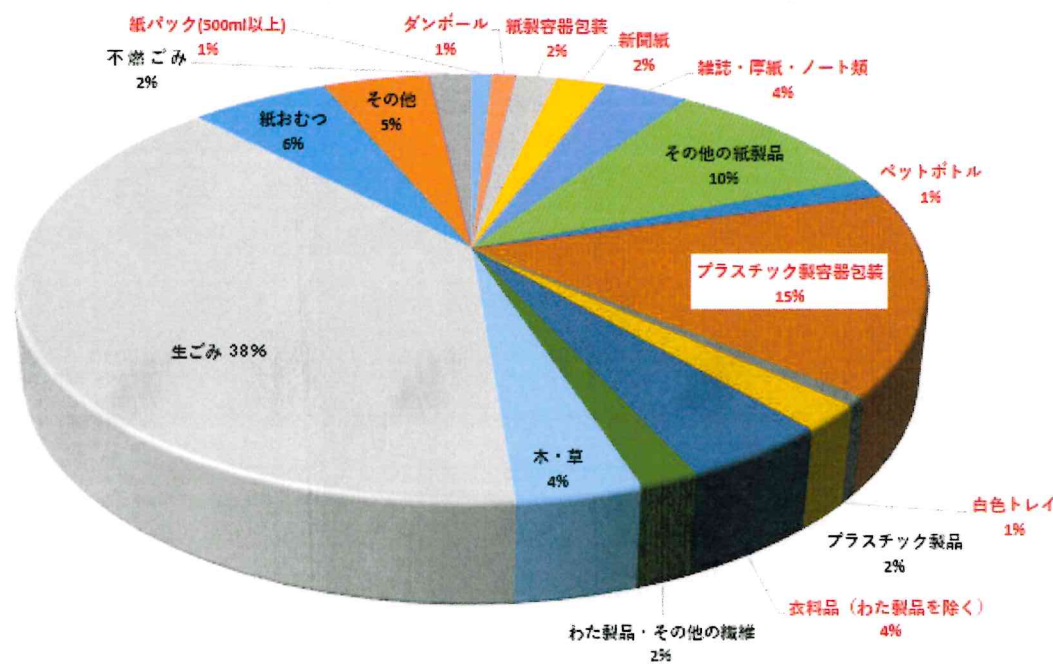
1 分別収集の実施要領

(1) 分別収集の目的

市では、地球温暖化や資源の枯渇化などの地球規模の環境問題に対応するため、市民、行政、事業者が一体となった3R（リデュース・リユース・リサイクル）の取組みを推進しています。再生利用が可能な資源物を分別し、リサイクルすることで、貴重な資源やエネルギーの消費を抑え、地球環境の保全に寄与できると考えます。

(2) 本市の分別・リサイクルの現状

令和6年度に実施した燃やすごみの組成調査の結果、家庭から出された燃やすごみのうち、プラスチック製容器包装15%、雑誌・厚紙・ノート類4%、衣料品4%など、下記グラフの赤字に示した再生利用が可能な資源物は約31%となりました。分別して分別収集・拠点回収に出せば燃やすごみの量を減らすことができます。



出典：令和6年度家庭系燃やすごみ組成調査

(3) 市民・行政・事業者の役割

資源物を分別し、リサイクルするためには、市民・行政・事業者が以下のような役割を認識し、それぞれが行動する必要があります。

市民	➤ 資源物を分別排出する ➤ 分別収集に協力する
行政	➤ 分別収集した資源物の品質を保つ ➤ 再生事業者適切に引き渡す
事業者	➤ 引き取った資源物を事業者自ら、もしくは委託して適切に再生する

(4) 宗像市の分別収集の特徴

宗像市の分別収集は、資源物の品質保持を意識した収集システムにより、個々の家庭の理解と協力のもと、地域（自治会）単位で運営する分別収集体制で行います。

- ① 分別収集開催日は、地域毎に月 1 回、分別収集カレンダーの日程で行います。

(参照:「令和7年度 地域別分別ごみ収集カレンダー」)

- ② 開催場所（分別収集ステーション：以下「ステーション」という。）は、地域の希望する場所で市との合意の上、決定します。（公民館・公園・道路敷等で、利便性・広さ・安全面などを考慮して決定します。）

- ③ 開催時間は、各地域（各ステーション）で決定します。（地域内の協力を得て、出しやすい時間になるべく短時間で済ませれば負担が少なくて済みます。）

- ④ 地域のステーションに出せない場合は、市の資源物受入施設に直接搬入できます。

(参照:「保存版 家庭ごみの出し方」P2)

(5) 分別の種類

缶	金物	カセットボンベ・スプレー缶	使用済小型電子機器
無色透明びん	茶色びん	その他色びん	ガラス
陶磁器	蛍光管・電球	電池	小型充電式電池
紙パック	白色トレイ	ペットボトル	プラスチック製容器包装
使用済てんぷら油			

(参照:「保存版 家庭ごみの出し方」P 3・4、令和7年度 地域別分別ごみ収集カレンダー)

(6) 代表世話人・当番の配置

各ステーションに地域から代表世話人と当番が出て、設営準備、排出指導、整理・片づけ等を行います。

- ① 代表世話人は、分別排出の指導、ステーションの運営を行います。
② 当番は、代表世話人の指揮のもと、ステーションの運営を行います。

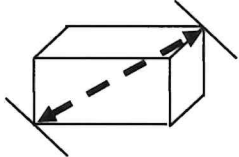
(7) 資材の配達・回収（立会不要）

- ① コンテナ他必要な資材は、収集日の前日又は収集時間前までに市が各ステーションに配達します。
② 回収は、基本的に収集日当日中に行います。
③ 回収の際、違反ごみがあった場合は、原則として、市が「違反ごみシール」を貼り、数日（1週間程度）経過して残っている場合は市が回収します。



上記写真のように配達します。（道具箱の中身は P 8～10 に記載）

2 分別の仕方と注意点

品目	出し方と注意点
缶 ◆飲食物の缶 (ビール、ジュース、海苔、菓子、ペットフードなどの缶)	・中を空にして洗ってください。 ・本体と一体のふた付きの缶はそのまま缶へ、本体からはずれるふたは金物に出します。 ・汚れた缶は、金物に出します。 ・油缶は油が残りがちなので金物に出します。 ・<u>つぶさず</u>に出します。
金物 ◆1 m以内の金属混合物 塗料や汚れがとれない飲食物などの缶、家電・台所用品などの金属混合物 最も長い部分が 1メートル以内 	・<u>テレビ、冷蔵庫、冷凍庫、洗濯機、衣類乾燥機、エアコン、パソコンは出せません。</u> (参照:「保存版 家庭ごみの出し方」P6) ・<u>ストーブやファンヒーターは、灯油を完全に抜き取ってから出します。</u> ・電池がついているものは外します。 ・プラスチック等を含む複合製品は、外せる範囲で分解し、難しいものはそのまま出します。(掃除機等) ・ライターやかみそりなどの危険物は、<u>別箱(排出品の金物容器)</u>を使って出します。※少量でも別箱(排出品の金物容器)に入れてください。 ・車やバイクの部品、農機具のツメは出せません。 ・1メートルを超える金属類は、粗大ごみに出します。 ・使い捨てカイロは、燃やすごみに出します。
カセットボンベ・スプレー缶 ◆家庭用カセットボンベ、殺虫スプレー、整髪スプレーなどのエアゾール缶	・カセットボンベやスプレー缶は必ず使い切ります。 ・<u>穴は空けなくて良い。</u>ただし、穴を開けてしまった場合でも問題なく回収します。 ・エアゾール缶で中身が残っているものは新聞紙や雑巾等に押し付けて内容物を出し切ります。 ・カセットボンベについて中身の出し方など不明な点は「カセットボンベお客様センター(0120-14-9996)」へ問い合わせてください。

使用済小型電子機器 ◆電話機、ラジオ、デジタルカメラ、ビデオカメラ、懐中電灯、映像用機器（DVD・HDD）、電子血圧計、音響機器（MD・CDプレーヤー）、電気かみそり、電卓、電子体温計、ヘアドライヤー、電子辞書、ゲーム機、時計、カーナビ、カーステレオ、これらの機器の付属品（リモコン・ACアダプタなど）	・左記以外の電子機器は、金物に出します。 ・電池が付いているものは外します。 ・個人情報が含まれている機器（デジタルカメラ等）については、データを消去のうえ出してください。 ・携帯電話、スマートフォン、タブレットは販売店、もしくは、<u>市役所、コミュニティ・センター等に設置している回収ボックス</u>へ出してください。
無色透明びん ◆無色透明の飲食物のびん ジュース、酒、調味料、ジャム、コーヒー、飲み薬などのびん	・中を空にして洗って出します。 ・キャップ、栓、注ぎ口は外します。 (キャップなどを外すことが危険と判断し、外すことができない場合はガラスに出す。) ・用途が判別できるように、びんのラベルははがさずにそのまま出します。
茶色びん ◆茶色の飲食物のびん ジュース、酒、調味料、ジャム、コーヒー、飲み薬などのびん	・はっきりと色分けができないびんは、その他色びんに出します。 ・すりガラスびんは、びんの口の色で判別します。 ・汚れが取れないものは、ガラスに出します。 ・化粧品・薬品の入っていたびんは、ガラスに出します。
その他色びん ◆緑や青色などの飲食物のびん ジュース、酒、調味料、ジャム、コーヒー、飲み薬などのびん	・割れたびんは、ガラスに出します。 ・油が入っていたびんは、ガラスに出します。 ・光を透さないびんは、ガラスに出します。 ・耐熱ガラス製品（哺乳びん、牛乳びん）は、ガラスに出します。
ガラス ◆飲食物用以外のびん、化粧品、塗り薬、割れたびん、破片、板ガラス、ガラス食器、耐熱ガラス、光を透さないびん、汚れの取れない飲食物のびんなど	・中身を空にして出します。 ・複合製品（手鏡等）は、そのまま出します。 ・割れたガラスなどが入っていたビニール袋は、プラスチック製容器包装に該当しても、ガラスの破片等が残っている場合があり、危険であるため出せません※燃やすごみで捨ててください ・1m以上のガラス板等コンテナのボックスに入らないときは、割らずに収納ボックスの横に置いておく。

陶磁器 ◆陶磁器類 茶碗、湯のみなどの食器、植木鉢、花瓶など ・片手で持てる量（5 kg 程度）のコンクリートブロック	・コンテナに入らない場合は、割らずにコンテナのそばにまとめて集めてください。 ・一人が一度に出せる量は片手で持てる程度の量（5 kg くらいまで）を目安とします。 ・コーティングされた漬物石は粗大ごみに出します。
蛍光灯・電球 ◆蛍光灯や電球類 直管、丸管、グロー球、LED 電球など	・割らずにそのまま出します。 ・割れた物、1 メートル以上でも出せます。 ・コンテナに入らない場合は、コンテナのそばにまとめて集めてください。
電池 ◆電池 乾電池、ボタン電池などの電池 ◆小型充電式電池 リチウムイオン電池、ニカド電池、ニッケル水素電池	・電池と小型充電式電池に分けて出します。 ・小型充電式電池とはニカド電池、ニッケル水素電池、リチウムイオン電池のリサイクルマークがついているものが対象。 ・ニカド電池、ニッケル水素電池、リチウムイオン電池でリサイクルマークがないものは該当しませんので電池で分別してください。 【対象外】 ・自動車、バイクなどのバッテリー （※販売店に依頼してください） ・電子たばこ、加熱式たばこ （※電気店などの販売店に依頼してください） 【小型充電式電池】  Ni-Cd ニカド電池  Ni-MH ニッケル水素電池  Li-ion リチウムイオン電池
紙パック ◆紙パック 牛乳、ジュース、お酒など  紙パック	・洗って切り開き、乾かして出します。 ・内側にアルミでコーティングされた物は、燃やすごみに出します。 ・内側にビニールでコーティングしてあり、キャップのついているものは、キャップを切り取って出します。
白色トレイ ◆白色の食品トレイ	・発泡した白色の食品トレイが対象です。（厚みのある柔らかいもの） ・割らずにそのまま出します。 ・発泡していないトレイ（硬い板状で、爪楊枝で軽く刺した時に刺さらない物）は、プラスチック製容器包装に出します。 ・色付き、柄付きのトレイは、プラスチック製容器包装に出します。 ・汚れが取れないものは、燃やすごみに出します。

ペットボトル ◆ペットボトル 飲料、酒類、醤油など 	・ペットのマークがあるボトルが対象です。 ・キャップを取り、洗って、ラベルをはがして、<u>つぶさず</u>に出します。 ・キャップとラベルはプラスチック製容器包装に出します。（リング、注ぎ口は取らなくて良い。） ・油が使われていたボトル（タレ、ドレッシング等）、汚れが取れないボトルは、燃やすごみに出します。 ・色つきペットボトルは、燃やすごみに出します。
プラスチック製容器包装 ◆菓子袋、ポリ袋、色付きトレイ、洗剤容器、包装用フィルム、チューブ、カップ、ラップ、ラベル、フタ、キャップ、ボトル、発泡スチロールなどの緩衝材、ネットなど 	▼以下の【対象外】は燃やすごみに出す。 この区分の対象品は商品の容器や包装に使用されたプラマークの付いているプラスチックであり、全てのプラスチック製品を対象とした物ではないので注意してください。 ・中を空にして洗って出します。 ・付着物や汚れがないものは、そのまま出します。 ・付着物や汚れがあるものは、軽く洗う、ふき取るなどして、汚れのない状態で出します。 ・付着物や汚れが落ちない物は、燃やすごみに出します。 ・シールや紙ラベルなどの異物はできるだけ外し取り除きます。 ※透明のビニール袋（中の見えるビニール袋）に入れて持ってこられても、<u>必ずビニールから出して</u>もらってください。 【対象外】 ・容器でも包装でもないもの ・文具、おもちゃ類（ペン、定規、筆箱、おもちゃ、浮き輪、ファイルなど） ・日用品、道具類（バケツ、ホース、衣装ケース、小物入れ、ハンガー、調理道具など） ・商品そのもの（CD、カセットテープ、ポリタンク、コップ、スプーン、フォークなど） ・商品の一部とみなされる物（CDやビデオなどの保護用ケースなど） ・商品ではなく、役務の提供に伴う容器包装類（クリーニングの袋、宅配便の容器や包装） ・容器包装であっても、異物や汚れを取り除けないもの（わさびや歯磨き粉などのチューブ類、堆肥袋など）

使用済てんぷら油 ◆廃食用油（家庭で使用済の食用油）使用済、期限切れのてんぷら油（菜種油・大豆油などの植物油）	・購入した際の容器や付着物及び汚れのない中身の見えるペットボトルにキャップをして出します。 ・期限切れの食用油は封を開けずにそのまま出します。 【対象外】 ・動物性油脂（ラード類）など ・工業用油（エンジンオイルなどの鉱物油）など ・たれ・ドレッシング等の食用油 ・パーム油など固形化している油など
羽毛ふとん ◆品質表示でダウン50%以上の羽毛ふとん	・穴が開いているものや汚れているものも受入可能。 ・北側資源物受入施設（宗像清掃工場そば）のみ回収。 ※西側資源物受入施設（ゆ〜ゆ〜プール横）、地域の分別収集では回収していません。 【対象外】 ・濡れているもの。 ・敷ふとん、綿ふとん。 ・ポリエステル製ふとん。 ・ダウンジャケットなどふとん以外のもの。

3 道具リスト

※使用後は、必ず返却してください。

ペール缶



廃食用油をペットボトル等に入れたままペール缶に入れます。

金槌



陶磁器を割ってコンテナに入れる場合に使用します。

区分表示札



排出者から見えるように、エコバック、コンテナにかけます。

コンテナ及びふた



紙パックが雨に濡れないように蓋をコンテナにかけます。

手袋



手袋を忘れて来た代表世話人や当番の人が使用します。(使用後は返却してください)

腕章



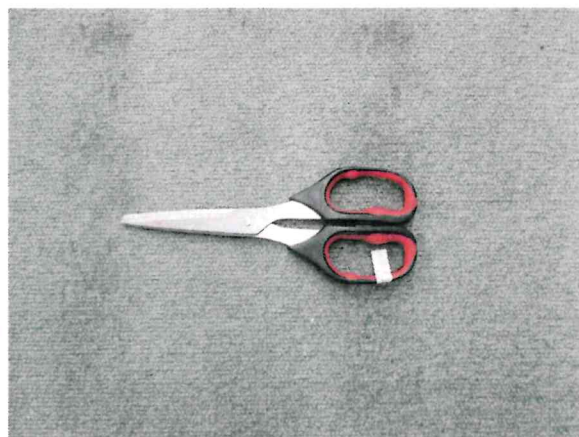
代表世話人は黄色の腕章を着用します。当番は青色の腕章を着用します。

ビニール袋



プラスチック製容器包装を入れるエコバックが不足した場合の代用として使用します。

はさみ



ペットボトルのフィルムをはずす時に使用します。

ほうき、ちりとり



破片が散乱した場合の片付けに使用します。

レインコート



突然の雨に備えて代表世話人や当番の人が使用します。(使用後は返却してください)

水タンク



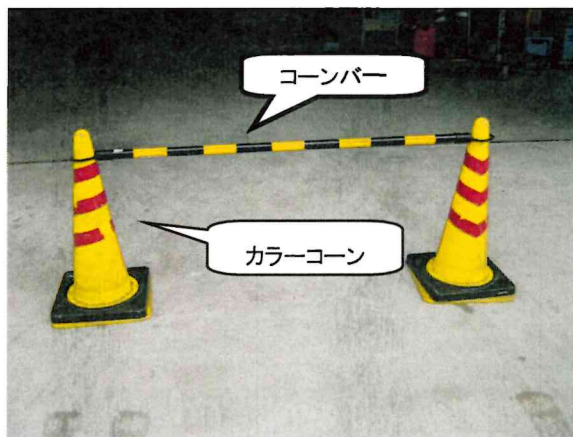
洗われていない飲食物の容器を排出者が洗う時や手洗いに使用します。(飲料用ではありません。)

消毒薬、メディカルテープ



けがをした時の応急処置に使用します。

カラーコーン・コーンバー



ステーションの安全確保に使用します。
(必要なステーションのみに配達)

ブルーシート、ゴムバンド



(必要なステーションのみに配達します。)
資材、資源物等の散乱を防ぐために覆います。

4 分別収集ステーション運営のポイント

(1) 集 合

- ① 分別収集開始前15分くらい前に、ステーションに集合します。

(2) 準 備

- ① 道具箱から腕章を出し、代表世話人、当番が腕章を着用します。
- ② 手袋は各自持参をお願いしますが、持っていない人は道具箱の中の手袋を使用します。(使用後は返却してください。)
- ③ 雨天時、雨具は各自持参をお願いしますが、持っていない人は道具箱の中の簡易レインコートを使用します。(使用後は返却してください。)

(3) 資源物を回収する容器

区 分	回収容器	備 考
缶(アルミ、スチール)	エコバック	混合収集する。
金物	エコバック または コンテナ (併用も可)	全体的に少量の場合はコンテナを使う。容器に入らない大きな金物類は直接バラ積みするか、エコバックに入れる。
カセットボンベ・スプレー缶	コンテナ	内容物が空であることを確認する。 穴が開いたものも回収する。
使用済小型電子機器	コンテナ	重いので、中身が6割程度になったらコンテナを取り替える。※エコバックは使用しない。
びん類	コンテナ	
ガラス	コンテナ	
陶磁器	コンテナ	
蛍光管・電球	コンテナ	容器に入らない長いものは容器に入れずに、割れないようにコンテナのそばに整理して置く。 ※エコバックは使用しない。
電池類	コンテナ	重いので、中身が3分の1程度になったらコンテナを取り替える。※エコバックは使用しない。
紙パック	コンテナ	雨天時は濡れないように蓋をかけます。
白色トレイ	エコバック	白色トレイのみ回収。色付きトレイは プラスチック製容器包装 へ入れる。
ペットボトル	エコバック	キャップやラベルは プラスチック製容器包装 へ入れる。
プラスチック製容器包装	エコバック	エコバックが足りない場合は、道具箱の中の回収用ビニール袋に入れます。
使用済てんぷら油	ペール缶	持ち込まれた容器のまま、ペール缶の中に入れる。 ※エコバックは使用しない。

(4) 資材の設営・配置

- ① 道路上等のステーションは、最初にカラーコーン等を設置して安全確保をします。
- ② 各ステーションの状況に合わせてコンテナ、エコバック、小道具、水タンク等を配置します。
- ③ 配置方法は、分別ステーションの配置例（P 15）を参考にしてください。横一列が無理な場合は、適宜変更します。
- ④ 小道具（はさみ等）は、排出者本人が使える位置に、コンテナを裏返してその上に並べます。
- ⑤ コンテナは、横向きよりも縦向きの方が場所を取りません。
- ⑥ 区分表示札を回収容器にかけます。

(5) 指導者の配置

- ① 当番は、コンテナの後方から分別排出の指導を行います。
- ② 代表世話人は、全体を見渡せる位置から指導します。

(6) 指 導

- ① 排出者本人が分別区分に沿って自分で出すことを基本とし、わからない人に指導します。
- ② 容器類が洗われているか、異物が取り除かれているか確認します。
- ③ 洗われていない場合はポリタンクの水で洗ってください。また、次回から必ず付着物のないように指導してください。改善が見られない場合は、持ち帰ってもらうようにしてください。
- ④ 排出者が持ってきたビニール袋やプラスチックのキャップ等は「プラスチック製容器包装」に出します。

(7) コンテナ等の取替え

- ① コンテナ等の中身が貯まってきたら、2人で持ち、保管位置に段積みして、新しいコンテナを出します。
- ② びん類は、中身が6割程度で取り替えます。また、段積みは3段以内で倒れないように注意します。
- ③ 電池及び小型充電式電池は中身が3分の1程度になったら保管位置に段積みして、新しいコンテナに取り替えます。
- ④ 積み重ねる位置は、回収のことを考慮して場所を決めます。
(公園の場合は入り口近くで分別収集がよく行われています。)
- ⑤ 「金物」の入ったエコバック、コンテナはバラ積みの金物の横に置きます。
- ⑥ もし、コンテナが不足した場合は、そのまま受入れを続け、区分ごとに寄せて地面に置いておきます。(作業後は、市が回収時に対処します。)
- ⑦ 使用済てんぷら油の回収は、持ち込まれた容器のままペール缶に入れます。多量の場合は、ペール缶の横に置いておきます。

(8) 片づけ

- ① 排出時間が終了したら、コンテナ、エコバック等を1か所にまとめて整理整頓します。(できるだけ道路近くに置きます。)
- ② 用具類(区分表示札や小道具等)は数が不足していないか確認し(道具リストで確認してください)道具箱に収納します。
- ③ 夕方排出の場合は、シートを掛け、ゴムバンドで縛ります。
- ④ 回収できないものは排出者に持ち帰ってもらいます。排出者不明の可燃ごみがステーションに残った場合は、道具箱に入れている袋にまとめて整理します。

(9) 悪天候時の対応

- 雨天の場合も基本的には分別カレンダーどおりに実施となりますが、強風・大雨等の悪天候の場合、中止するか否かは各ステーション毎に決定します。(中止した場合の延期はありません。なお、台風接近等に伴い前日までに中止が決定している場合には、市(環境課)に連絡をお願いします。)
- 大型台風や暴風雨等の極度の悪天候の時は市が中止を決定し連絡することがあります。

(10) けが等について

- ① 工具箱の中に簡単な消毒薬とメディカルテープが入っていますので、応急処置をしてください。
- ② 代表世話人、当番の方には分別収集のけが等に伴う通院、入院に対して市が傷害保険をかけていますので、病院で処置後、市(環境課)に連絡をしてください。

5 エコバック・コンテナの使い方

(1) エコバックの使い方



セット前



上部を持ち上げ90度ひねる



立ち上げる



ふたを広げる

缶、金物、白色トレイ、
ペットボトル、プラスチック
製容器包装は、この入れ
物に入れてください。

金物、カセットボンベ・スプレー缶、使用済小
型電子機器、びん類、ガラス、陶磁器、蛍
光管・電球、電池、小型充電式電池、紙
パックをこの入れ物へ入れてください。

(2) コンテナの使い方

【開き方】



持ち上げて、下の部分を離す

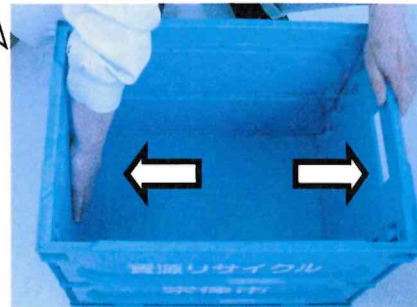
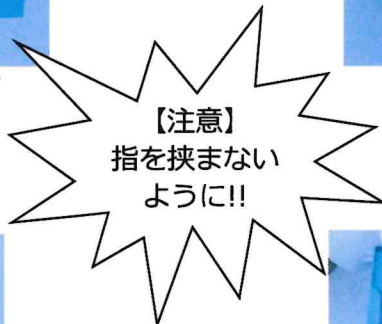


側面が開く

【たたみ方】

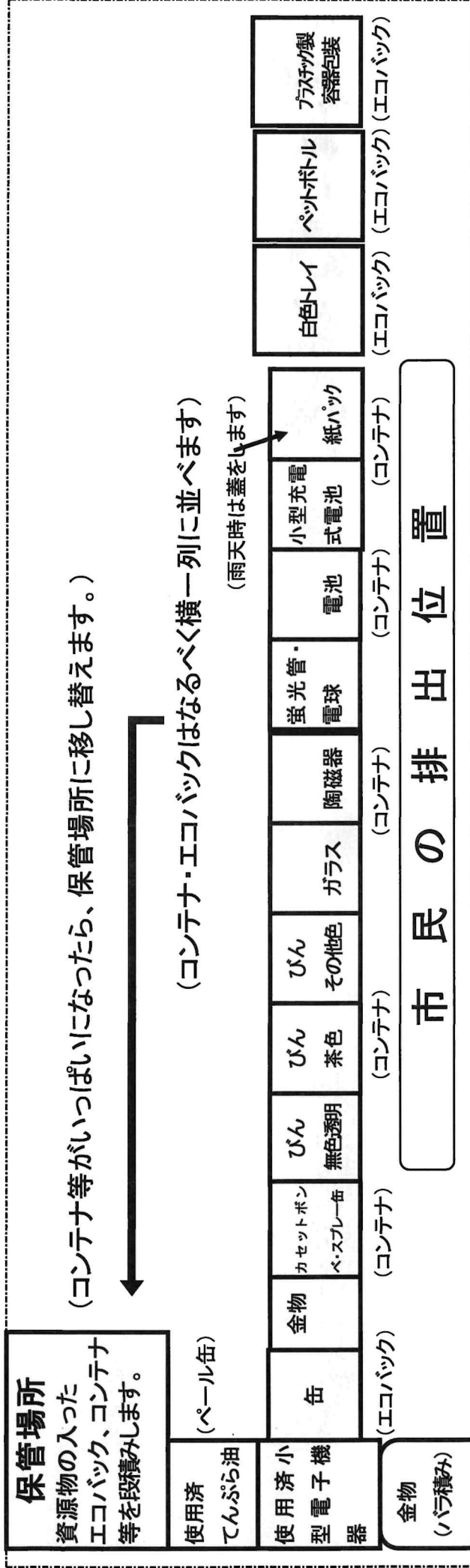


側面を外側から軽くたたく



側面を内側から軽くたたいて固定

分別収集ステーションの配置例(公園等の場合)



(大きめの金物類は、
バラ積みします。)

公園出入口

水タンク

(びんのすすぎや手
洗いなどに使いま
す)

小道具

(びんのキャップ等を取ります。)

代表世話人・当番の仕事

◎準備

- ・開始時間に間に合うようにコンテナ・エコバックをセットし、区分表示札をかけます。
- ・腕章をつけて指導できるコンテナ等の後方に立ちます。

◎指導

- ・区分どおりに出されているか、洗って出されているか、異物が取り除かれているか
などを確認し、指導します。

◎移し替え

- ・コンテナ等の中身が貯まったら、保管場所に段積みします。
(この場合、2人で持って移動します。)

◎片づけ

- ・終わったら、中身の入ったコンテナは全て段積みします。余った資材も整理整頓します。

7 分別ごみの行方

区 分	処理方法	主な再生用途	資源化量 (R5)
缶	宗像清掃工場でアルミ缶とスチール缶に選別して圧縮	アルミ缶 スチール缶	76トン
金物 カセットボンベ・スプレー 缶	清掃工場で破碎し、アルミとスチールに選別	各種アルミ製品 各種鉄製品	344トン
使用済小型電子機器	宗像清掃工場から再生工場へ	各種金属(レアメタル など)を回収	11トン
無色透明びん	宗像清掃工場で選別(耐熱びんなどを 除去)	同色のびん	157トン
茶色びん	宗像清掃工場で選別(耐熱びんなどを 除去)	同色のびん	121トン
その他色びん	宗像清掃工場から再生工場へ	土木・建築材料	91トン
ガラス	宗像清掃工場から再生工場へ	コンクリート製品原料 アスファルト原料	258トン
陶磁器	宗像市不燃物埋立処理場へ	埋め立て処分	110トン
蛍光管・電球	宗像清掃工場から再生工場へ	蛍光管	9トン
乾電池	宗像清掃工場から再生工場へ	電池原料	28トン
紙パック	宗像清掃工場で選別して梱包	製紙原料、トイレトペ ーパー	22トン
白色トレイ	宗像清掃工場で選別し、圧縮して梱包	トレイ	10トン
ペットボトル	宗像清掃工場で選別し、圧縮して梱包	繊維製品	107トン
プラスチック製容器包装	宗像清掃工場で選別し、圧縮して梱包	プラスチック製品 (パレット、再生樹脂)	265トン
使用済てんぷら油	廃食用油回収業者が回収	バイオ燃料	22トン
合計			1,631トン

8 よくある質問Q & A

質問		回答
資材	分別収集で使うコンテナ他必要な資材はいつ配達されるのか？	収集日の前日(16時頃まで)又は収集時間前までに市の委託業者が各ステーションに配達します。
	資源物を入れるエコバック(参照:「分別収集の手引き」P14)が無くなった場合は？	道具箱の中にあるビニール袋(参照:「分別収集の手引き」P9)を代用してください。
出し方	パソコンは回収してよいのか？	排出者に以下の対応をお伝えください。 分別収集では回収しません。 ①リネットジャパン株式会社に依頼する。TEL:0570-085-800 ②メーカーに依頼する。 ③パソコン3R推進協会に依頼する。TEL:03-5282-7685 (参照:「保存版 家庭ごみの出し方」P6)
	資源物を入れるエコバック(参照:「分別収集の手引き」P14)に入らないラジカセ等の大きい金物はどのように回収するのか？	エコバックに入れなくて大丈夫です。エコバックの横に置いてください。回収業者が回収します。
	漬物石は回収してよいのか？	プラスチック等でコーティングされた漬物石は「粗大ごみ」になりますので、分別収集では回収しません。コーティングが無いものは「陶磁器」で受入可能です。
	中身が残ったガスボンベやスプレー缶の処理は？	中身は出さずにガスボンベ・スプレー缶用コンテナの横に置いてください。回収業者が回収します。
	色付きペットボトルの処分方法は？	「燃やすごみ」に出すようお伝えください。
	発泡スチロールの分別品目は？	「プラスチック製容器包装」になります。
	割れたガラスの出し方は？	「金物」等で出された容器に入れて金物用エコバックの横に置いてください。回収業者が回収します。
	つぶれた缶は回収してよいのか？	回収します。 ただし、つぶれた缶は工場で圧縮加工する際にうまく加工できないため、次回からつぶさずに出すようお伝えください。
	「使用済小型電子機器」で回収するものは？	「分別収集の手引き」P4に記載しているものが対象となります。それ以外の電子機器は「金物」に出します。
	内側がアルミコーティングされた紙パックは回収してよいのか？	回収しません。
	ストーブ内に灯油が入ったものはどうしたらよいのか？	「燃やすごみ」に出すようお伝えください。 灯油が残っているものは回収しません。 排出者に灯油を空にした上で出すようお伝えください。
	分別開始前に出された違反ごみ(資源物にならない粗大ごみ等)の対応は？	違反ごみがあった場合はそのままにしておいてください。回収業者が違反ごみシールを張り、1週間程度様子を見た後に回収します。
中止	台風による中止の判断は？	台風が本市を直撃する場合は、市より自治会に中止の連絡をします。その他の悪天候の場合は、各ステーション毎に判断をお願いします。なお、中止した場合、当該月内での代替日は設定できませんのでご了承ください。
	中止を周知する看板はあるのか？	道具箱の中にあります。 看板を設置する場合は、飛ばないように固定してください。
けが	けが人が出た場合は？	道具箱にある消毒薬等で応急処置をしてください。 市が保険をかけていますので、病院で処置した後、環境課(TEL:0940-36-1421)にご連絡ください。
	市への連絡は、世話人がするのか当事者がするのか？	どちらでも構いません。
その他	分別収集の実施場所を変更する場合は？	地域で意見を集約した後に分別収集の実施場所の変更したい場合は、環境課にご連絡ください。

- ① 月～金曜日 8時30分～17時(祝日除く)

宗像市環境課 0940-36-1421

- ② 水、土、日曜日 8時30分～17時

環境課(携帯) 090-2714-9343

- ③ 上記以外の時(夜間、年末年始など)

市役所警備員室 0940-36-1246

【問合せ先】

宗像市環境課資源廃棄物係

〒811-3492 宗像市東郷一丁目1番1号

TEL 0940-36-1421 FAX 0940-36-0270